

目 次

はじめに	齋藤孝滋	1
目次		3
I フェリス女学院創立 140 周年記念シンポジウム編		5
—不寛容の時代に立ち向かうコミュニケーション学—		
基調講演		
寛容と和解 —その歴史の意味と現在の課題—	梅本直人	7
パネルディスカッション		
パネルディスカッション —パネリストの立脚点/提案/主張の概要—	大倉一郎・大河内君子・高田明典・潮村公弘	15
	諸橋泰樹・井上恵美子・齋藤孝滋・渡辺浪二	
パネルディスカッション —パネリストの報告とコメント—		
寛容について文化心理学的に考える	潮村公弘	17
—異文化間葛藤の内容分析と「ゆるし」尺度の比較文化的検討から—		
「寛容は不寛容と闘って勝てるのか」の背景	高田明典	20
フェリス女学院における健康・スポーツ教育の過去・現在・未来	大河内君子	20
～多文化共生の新たな展開～		
赦しと不寛容	諸橋泰樹	21
教育における「ゼロ」トランス	井上恵美子	21
日本語コミュニケーションからみた不寛容の問題と和解への道、	齋藤孝滋	22
そして新たな発展へ		
ワークショップ		
「不寛容尺度」作成の試み	高田明典教授ゼミ 小笠原秀美	23
シンポジウム 応答と総括		
寛容/不寛容の行方—多文化化する日本社会の途上で	大倉一郎	24
II 論文編		
1990年代後半～2000年代におけるジェンダーバックラッシュの経過とその意味	和田悠・井上恵美子	29
自己と他者との関係性における自己謙遜表出の規定因の検討	船越理沙・潮村公弘	43
—文化的自己観概念を中心として—		
女性から見た男声の「いい声」に関する心理言語的・音響音声学のアプローチ	新井麻未	51
III 論文・制作編		
人はなぜ衝動買いをするのか	大野彩奈	65
—オンラインショッピングにおける意思決定を探る—		
自立意識とジェンダー・パーソナリティが被服行動に及ぼす影響	古賀麻里子	77
—女性の社会進出の観点から—		
ヘアスタイルを通しての異文化理解：BBCに見る現代メディア	村松安季	93
外国人の「日本人化」—在日外国人が日本に長くいすぎたと感じるとき	若林 絢	103
スポーツ界におけるエスノセントリズム：箱根駅伝を中心に	松平 彩	115
現代大学生のジェンダー意識に関する調査研究	永井小百合	135
～ジェンダー問題を抱える社会で生きる私たち～		
日本文化における死に対する香りの役割の研究：コミュニケーションの観点	吉田直央	157
から「香り」を考察する		
若年女性層に対する占いの訴求構造分析	小澤美穂	167
—占いとカウンセリングの比較から構造を探る—		
悪口に関する言語行動学的研究	長井友香	181
エスニック・マイノリティの身体表現	館野尚美	195
外国人からみた日本のマンガ・アニメの魅力	福田菜海子	205
～日本のマンガ・アニメが海外で人気な理由を探る～		

多文化・共生コミュニケーション論叢
第6号

2011年3月30日 発行

発行者
代 表 齋藤 孝滋
発行所 神奈川県横浜市緑区緑園4-5-3
フェリス女学院大学
多文化・共生コミュニケーション学会
印刷所 DTP出版
